

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

コード	名称		コード	名称
事業名	778	森林環境創造事業	会計	01 一般会計
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を実践する。	款	06 農林業費
担当部課名	産業振興部 農林政策課		項	02 林業費
作成者氏名	光岡 菊郎	連絡先	目	02 林業振興費
		22-9666	細目	103 森林振興事業
			細々目	01 森林環境創造事業

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
環境林整備計画に基づき、森林ゾーニングで環境林に区分された森林 伊賀市、森林所有者、施行事業体	伊賀市、森林所有者、施行事業体との間における管理協定(20年間の契約締結により受光伐、間伐等の施業で多面的機能を有する森林の保全管理を行います。森林の公益的機能が低下している又は低下が予想される森林を、適切な整備及び保全を進め、水源の涵養や保全などの将来にわたる森林の有する多面的機能を向上させることができます。
本事業 内容 下刈 0.55ha 除伐(繁茂する森林) 19.50ha 度受光伐(広葉樹の林内下草等の消滅かつ土壌浸食が発生している森林) 12.52ha 事間伐(林内へ光を入れ下草や広葉樹の進入を促す作業) 40.87ha 業簡易作業道整備(幅員2m未満の作業路) 338m 内標準値調査(周囲測量を行う事務〔コンパス測量程度〕) 13箇所	
開始年度	平成 14 年度
終了年度	平成 年度
根拠法令・要綱等	森林環境創造事業実施要領

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	14,764	21,587	21,587
委託料	14,702	21,193	21,193
報酬	62	270	270
需用費		124	124
その他			
合計(A+B)	18,364	25,187	25,187
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	11,760	17,019	17,019
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	6,604	8,168	8,168
上記①～③に関する特記事項	補助金 事業費×8/10		

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
下刈	ha	0.55	0.55	0.55			
除伐	ha	19.5	29.84				
受光伐	ha	12.52	16.16	13.51			
間伐	ha	40.87	23.08	25.92			
簡易作業道整備 面積調査	m	338.9 7,142	1295				
標準値調査	箇所	13	12	56			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
環境林整備面積	間伐、除伐、受光伐の実施面積をもって指標とします。	ha	73 目標 (73)	70	40
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

環境林整備計画に基づく20年間の森林管理業務を、伊賀市、森林所有者、認定事業体の3者で環境林づくり協定書を締結し、環境林としての森林の公益的機能を将来にわたり高度に発揮させ、人々の暮らしを支える大切な森林を守りより良い姿で後世に残していきます。事業体は、環境林整備計画に基づき作業を実施し、環境林整備計画期間中において、事務執行が困難になった場合は、環境林整備計画を他の事業体に継承させます。受光伐及び除伐施行計画地について、事業実施にあたって、現地調査を実施しその形態に応じた工種を再検討します。三重県ゾーニングで生産林となっている森林については、応急に環境林への変更手続きを行います。

評価	必要性	4	20年間の環境林整備における施業内容等を定めた計画により、20年後を目標とする森林とそれを実現するためのシナリオを明らかにし、森林の有する公益的機能を持続・効果的に発揮します。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	3		